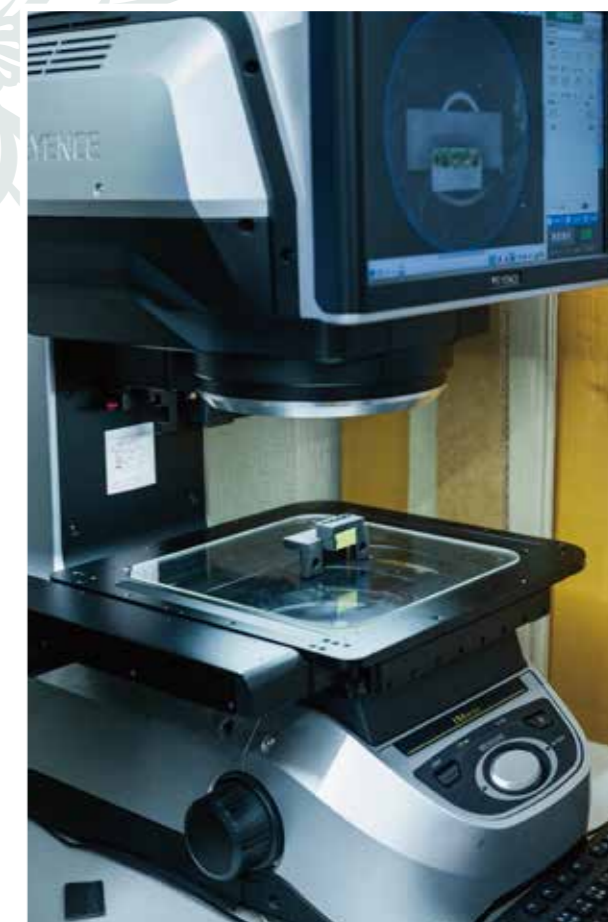




ゴムの可能性を広げる、
ゴムで世界を変える。



ゴム製品製造業 株式会社 津野田ゴム加工所

昭和53年創業。九州でも数社しか有していない高精度のマシンによる、あらゆるゴムの加工を得意とする企業。加工した製品は原子力発電所、護衛艦、新幹線…と様々な産業で使われており、常に新しいものづくりにチャレンジし続けている。現在は地元の障がい者施設とともにプロダクト開発を進めており、地域に密着した製品づくりにも力を入れている。



事業のテーマ

ICAC5の半導体増加による半導体装置向けゴム製品大口ロット生産の構築

事業のきっかけ

ICAC5 (IoT、クラウド、AI、車の自動運転、5G)の進化に必要な高度な通信システムには半導体が使われており、半導体産業の市場規模は50兆円を超えている。ICAC5には多様な半導体が必要であり、対応できる製造装置が求められている。しかしゴムは柔らかいため、切削加工に時間がかかり、大量生産の受注が入ったら金型成型加工になってしまう。多種多様かつ高精度のゴム製品を作るためには切削加工が向いているが、現状の機械では、加工高さが小さいなど、多くの課題があった。

事業内容・成果

課題を解決するために「自動切削加工機」を導入した。これにより、加工高さは約2倍、加工範囲は約4倍、主軸回転数は1.2倍となった。またIoTによる加工状況が監視可能になり、不良率が軽減、IoTによる加工実績データの蓄積により量産とスピードアップが実現。多種多様な形状に対応でき、効率よく安価に製作することが可能となった。

また新機械の導入により、スタッフの負担が減り、人件費の削減にもつながった。作業効率が格段に上がったことで、半導体製造装置用部品を大量生産できる体制が整った。

今後の展望

今後は高い技術力を武器にロボット産業、医療工学、ロケット産業など、様々な分野への進出を考えている。若いスタッフも多いため、新たな発想で、これまでのゴムの概念を覆すような製品を生み出していきたい。

●ものづくり補助金活用

生産量が

↓
2倍になった!

作業効率がアップし、人件費の削減にもつながった。



株式会社津野田ゴム加工所
長崎県西彼杵郡長与町平木場郷字首根609
TEL/095-887-3102 FAX/095-887-3104
HP/<https://tsunoda-gomukakou.com/>
MAIL/info@tsunoda-gomukakou.com
代表取締役/津野田幹太
設立/1978年3月1日
資本金/3,000,000円
業種/ゴム製品製造業 従業員数/24名